

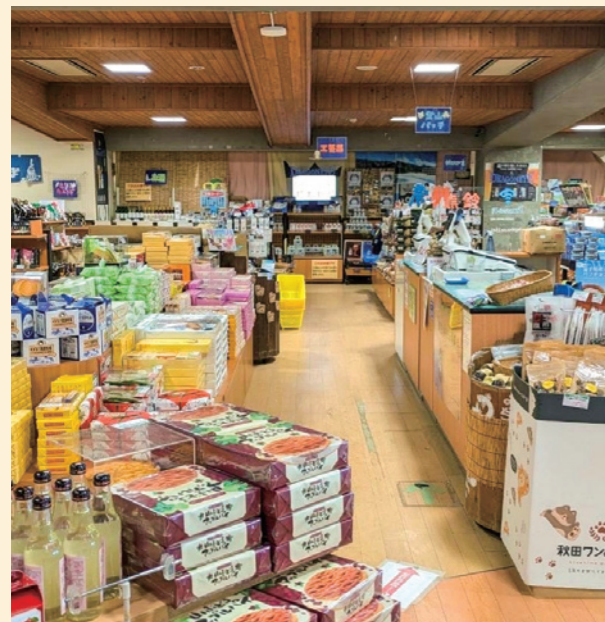
4/15 オープン 八幡平山頂レストハウス

※八幡平アスピーテラインは道路状況により、通行止めとなる場合がある。

八幡平山頂散策、観光の拠点でもあり、岩手と秋田の県境、標高1541mに位置する。休憩コーナー、観光情報コーナーや軽食コーナーと両県の土産物が揃う売店がある。

営業時間 / 9:00~17:00(夜間通行止期間 9:00~16:30)
 軽食コーナー / 10:00~16:00(LO 15:30)
 問い合わせ / 0195-78-3500(八幡平市観光協会)

売店コーナー



おみやげ

オーガニックビール

日本酒

八幡平ドラゴンアイ商品
※写真はイメージです。

軽食コーナー人気メニュー



源太カレー

源太カレー稲庭うどん

コーヒーセット



八幡平山頂レストハウス

アクセス

- 東北自動車道「松尾八幡平IC」から八幡平頂上方面へ車で約40分
JR盛岡駅から八幡平頂上までバスで約2時間
東北自動車道「鹿角八幡平IC」から八幡平頂上方面へ車で約50分
- 八幡平展望駐車場107台(有料)

注意

八幡平ドラゴンアイピーク時は、八幡平アスピーテラインの渋滞が予想される為、誘導の指示に従って、ご利用ください。

八幡平市内山開き

七時雨山 [なしぐれやま] 標高 1,063m

- 山開き 5月第4日曜日
- 場所: 西根寺田登山口、田代平登山口
※各年度ごとに変わる。

八幡平市北東部に位置する「新日本百名山」のひとつで、岩手山、早池峰山などととも「岩手の20名山」に数えられる名峰。均整のとれたピラミッド型の山容。



八幡平 [はちまんたい] 標高 1,613m

- 山開き 6月第3土曜日
※変更になる可能性があります。
- 場所: 八幡平山頂レストハウス

十和田八幡平国立公園に指定されている岩手県と秋田県にまたがる「日本百名山」。散策路が整備されており雄大な風景と高山植物の観察が楽しめる。



裏岩手連峰

- 開山祭 6月第3日曜日
- 場所: 松川荘駐車場

八幡平から岩手山にかけて、標高1,500m前後の畚岳、嶮岨森、源太ヶ岳、三ツ石山などが連なった稜線。山開き時には残雪を楽しみ、山上の湿原では夏は高山植物、秋には紅葉が美しく彩る。



岩手山 [いわたせん] 標高 2,038m

- 山開き 7月1日
- 場所: 焼走り登山口

本県最高峰で、南部片富士とも呼ばれている「日本百名山」。二つの外輪山からなり、山頂からの眺望は360度にわたって大パノラマを楽しめる。



八幡平スプリング フェスティバル



期間: 4/15 ▶ 6/15

※今後、内容が変更になる場合があります。

八幡平アスピーテライン 4月15日 10:00開通
八幡平樹海ライン 4月第4金曜日開通

不動の滝まつり

5/3 10:00~15:00
会場 / 八幡平市桜松公園 (八幡平市高畑)



- ステージイベント
民謡・歌謡ショー、郷土芸能、餅まき等
- ちびっこお楽しみ抽選会
- わかをの似顔絵コーナー
- 屋台コーナー

八幡平自然散策バス ※2026年実績

運行期間 / 4月18日~10月25日

無料ガイド案内コース 散策バスご利用の方に八幡平頂上をガイドが無料でご案内!

5/9~6/5 八幡平ドラゴンアイコース 90分(山頂散策マップ)

6/6~10/18 八幡平頂上・八幡沼1周コース 150分(山頂散策マップ)

※4/18~5/8、10/19~10/25の期間は無料ガイド案内がありません。
●問い合わせ / 八幡平市観光協会 0195-78-3500または、岩手県北バス019-641-1212

専用乗車券 (利用当日のみ有効) ●盛岡駅東口バス案内所 乗車券売場でお買い求めください。

行き券 / 帰り券 各 大人1,700円 小人850円	行き・宿まで券 / 宿から・帰り券 各 大人2,300円 小人1,150円	八幡平エリアフリー券 大人1,600円 小人800円 ※1
--------------------------------	------------------------------------------	----------------------------------

*盛岡からの日帰り散策向けチケット。 *松川温泉や八幡平温泉郷に宿泊する方向向けチケット *連泊やマイカー利用でエリア内周遊する方向向けチケット
※1 エリア内の路線バスも利用可能。さくら公園(松尾八幡平ビジターセンター)からの往復利用がおすすめ。



十和田八幡平国立公園 八幡平

八幡平アスピーテライン雪の回廊

岩手県と秋田県にまたがる全長約27kmの山岳道路。例年11月上旬から4月中旬の冬季間は通行止めとなります。春を迎え、4月15日に開通すると除雪した後にみられる高さ数mにもなる雪の壁を5月中旬頃まで見ることができる。



雪の回廊ができるまで

1 調査隊による状況調査

除雪作業をする前に、道路に残っている積雪量、道路上部の斜面の状況を調査し除雪の計画を立てる。



3 除雪作業 第2段階「雪版下げ」

道路の形がわかるようになったら、次は路面上の雪をブルドーザ(写真1:右奥の機械)でロータリ除雪車(写真1:手前の機械)の方へ掻きだす。



4 除雪作業 第3段階「拡幅」

雪の壁をバックホウ(写真1:奥の機械)で崩し、その雪をロータリ除雪車(写真1:手前の機械)で飛ばして、道幅を広げていく。



5 除雪作業 第4段階「仕上げ」

最後に雪の壁面をきれいにするため、ロータリ除雪車で壁を薄く切るように仕上げを行い除雪作業は完了。



※雪の回廊は、その年の天候や積雪量により高さが異なる。

写真提供 盛岡広域振興局土木部 岩手土木センター

2 除雪作業 第1段階「先付け」

積雪量が多く道路の形がわからないので、一番最初にバックホウで道路の形がわかるように雪を崩していく。



掻きだした雪をロータリ除雪車のオーガ(写真2:前方にある赤い部分)で雪を取り込み、シュート(写真2:オーガの上にある筒)で雪を飛ばして雪版面を下げていく。

ロータリ除雪車(写真2:手前の機械)で拡幅を行った後、除雪ドーザ(写真2:奥の機械)で路面の凹凸やわだちを削って路面を平らにする。



桜の見どころスポット

為内の一本桜 (八幡平市野駄)



小高い丘の上に数基の石碑とほころを守るように咲く一本桜。どっしりとした存在感を放つ「ソメイヨシノ」は毎年見事な花を咲かせている。遠くにそびえ立つ岩手山と青空のコントラストは絶景。

- ☒ 松尾八幡平ICから八幡平市役所方面へ車で約3分 盛岡駅からバスで約70分「米内」下車徒歩25分または「松尾郵便局前」下車徒歩1.2km(約23分)
- P 約5台(無料) ※撮影時の路上駐車、農地への侵入はご遠慮ください。
- 🌸 4月中旬～下旬

桜松公園 (八幡平市高畑)



公園は緩やかな丘陵になっており、桜が点在している。5月3日に隣接する「桜松神社」の例大祭が行われ、その頃桜も見頃となる。また、桜松神社参道を10分ほど歩くと「緑結びの木」や「不動の滝」がある他、溪流沿いに遊歩道もある。

- ☒ 安代ICから国道282号線を盛岡方面へ車で約10分 花輪線「荒屋新町」駅からタクシーで約15分
- P 67台(無料)
- 🌸 5月上旬

上坊牧野の一本桜 (八幡平市松尾寄木)



上坊牧野に咲く知る人ぞ知る一本桜。霞がかっているように見えることが由来の「カシミザクラ」。残雪の岩手山が背景の桜は写真スポットとしても人気。

- ☒ 西根ICから岩手山焼走り国際交流村方面へ車で約15分 花輪線「大更」駅下車 タクシーで約15分
- P 約10台(無料) ※撮影時の路上駐車、牧野への侵入はご遠慮ください。
- 🌸 5月上旬

※天候等により桜の開花時期が前後する場合があります。

八幡平市さくら公園 (八幡平市柏台)



八幡平アスピーテライン玄関口にある桜の名所。約800本に及ぶ公園内の桜は、ソメイヨシノ、エドヒガンザクラ、ウヅミザクラなど数種類楽しめる。また、公園から望む岩手山はまさに絶景。その他、公園内に縄文末期に作られたといわれる金石環状列石が復元されている。

- ☒ 松尾八幡平ICから県道45号線を八幡平山頂方面へ車で約10分 盛岡駅から八幡平自然散策バスで約40分「さくら公園」下車
- P 約300台(無料)
- 🌸 4月下旬～5月上旬

岩手県 県民の森の夫婦桜 (八幡平市松尾寄木)



樹齢約100年のオオヤマザクラとカシミザクラが寄り添うように並び、ピンクと白の花びらが美しく重なりあう姿は見所の一つ。他に約500本ものオオヤマザクラを楽しめる。

- ☒ 松尾八幡平ICから八幡平温泉郷方面へ車で約15分 盛岡駅からバスで約90分 八幡平方面行き「県民の森」下車徒歩で5分
- P 学習館:50台 みんなの広場前:10台(無料)
- 🌸 5月上旬

田代平の一本桜 (八幡平市古屋敷)



七時雨山の麓「七時雨山荘」から徒歩5分の放牧地にある壮麗な一本桜。樹齢およそ300年と言われる「ベニヤマザクラ」。幹の周囲は、大人3人がかりでやっと手がつなげるほど大きく迫力がある。

- ☒ 安代ICから葛巻日影線を通り車で約15分 花輪線「荒屋新町」駅からタクシーで約15分
- P 約10台(無料) ※路上駐車、牧野への侵入はご遠慮ください。
- 🌸 5月上旬

八幡平ドラゴンアイ

八幡平山頂散策路にある鏡沼の雪解け現象。龍の眼のように見えることから名付けられた神秘の絶景。

5月中旬～6月中旬。

※自然現象のため、積雪量や天候等により開眼時期は異なる。



八幡平ドラゴンアイができるまで

1 一面の雪原の下が鏡沼

雪原の下に鏡沼があるとはわからないが、中央に大きな窪みがあり、雪原の下の見えない所で、雪解けが進んでいる。



2 沼の縁取りが三日月状に

雪解け水が鏡沼に注ぎ、沼の中央部が少しずつ盛り上がりつつ盛上がってきたように見えてくる。大量の雪解け水が中央部を持ち上げている。



3 中央部に目玉が登場

沼の中央部分に「黒目」に相当する部分が見えてくる。空気に触れることにより、急速に雪解けが進み、ドラゴンアイは開眼間近。



4 ドラゴンアイ開眼

ついにドラゴンアイの完成。その時の天候にもよるが、晴天の時は澄んだ青色が鮮やかに見える。



八幡平ドラゴンアイを見に行こう!

●八幡平山頂レストハウスから徒歩約20分

(注) 氷が割れる可能性があります。沼に降りないでください。
(注) 雪の上を歩く箇所があるため長靴等履物にご注意ください。
※山頂レストハウスに長靴レンタルあり(有料) サイズ・数量限定



八幡平ドラゴンアイ(鏡沼)



鏡沼分岐より先は雪道



石畳の緩やかな坂



八幡平山頂展望台



ガマ沼



八幡沼展望台